

有価証券報告書の探し方

有価証券報告書とは？

上場会社などが、毎事業年度ごとに提出する会社や事業の概況などの投資情報を記載した報告書。略して有報ともいう。証券取引所に上場している会社、1億円以上の有価証券を発行している会社などは、金融商品取引法に基づき、投資家の保護のため会社の概況、事業の概況、営業の状況、設備の状況、経理の状況などを記載した報告書を事業年度の終了後3か月以内に内閣総理大臣に提出することが義務づけられている（金融商品取引法24条）。 <日本大百科全書より>

有価証券報告書の所蔵状況

	昭和24年(1949)～	昭和36年(1961)～	昭和61年(1986)～
(1) 冊子体 (有価証券報告書総覧) ※2020年3月末をもち受入終了	—	○ 会社番号 1-1～27-235(受入年から累積)	
(2) マイクロフィルム	△ 東証一部の前半のみ	—	—
(3) EDINET	—	—	○ 直近5年分のみ
(4) eol	—	○	○

有価証券報告書の閲覧方法

(1) 冊子体(有価証券報告書総覧) ※2020年3月末をもって受入終了しました。*OPACでは検索できません。

1. 池袋図書館 B1 階南集密書架へ行き、会社名一覧から調べたい企業の会社番号を確認します。最新の会社名一覧は、会社番号 21-34～27-235 の棚の最下段に設置しています。
2. 書架の側板を確認し、書架を特定します。書架では左から右、上から下へ業種・企業別に設置されています。

(2) マイクロフィルム

1. [立教大学 OPAC](#) の詳細検索で、媒体種別を「M フィルム」に指定し、「有価証券報告書」をキーワードにして検索します。
2. 閲覧したい巻について、申込ボタンから池袋図書館または新座図書館に取り寄せます。保存書庫は直接訪問することはできません。マイクロフィルムが到着したら、メールでお知らせします。
3. メールを確認後、図書館 1 階カウンターでフィルムを受け取ります。各館のマイクロリーダーを用いて閲覧します。

(3) EDINET (金融庁・無料)

<https://disclosure.edinet-fsa.go.jp/>

直近5年間の有価証券報告書などの書類を検索・閲覧できます。上記サイトにて「書類検索」をご利用ください。

(4) eol (立教大学契約データベース)

立教大学図書館ホームページ> 探す・調べる> データベース名を検索

有価証券報告書やその他の開示書類、財務データを検索・閲覧できます。利用方法や収録内容は、利用ガイドやヘルプをご確認ください。

立教大学が契約するデータベースは立教大学のネットワーク環境下で利用できます。eolは個人PCでリモートアクセス設定を行うことで学外からも利用できます。リモートアクセスについては <http://library.rikkyo.ac.jp/search/remote/> をご確認ください。

※ご不明な点は各図書館カウンターまでお尋ねください。